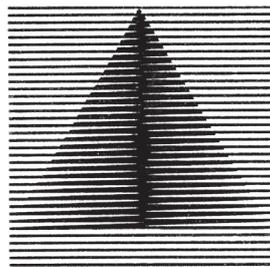


教育実践総合センター

研 究 紀 要

第 56 号



2023年

山 口 大 学 教 育 学 部
附 属 教 育 実 践 総 合 セ ン タ ー

目 次

学部附属共同研究

新型コロナウイルス感染症の流行前後における小学校高学年児童の体力比較に関する横断的研究	青山 翔・木田 雅大 ……	1
言語行為主体性を発揮して学ぶための指導法に関する研究	坂東 智子・貞安 菜央 ……	9
市民社会への参加としてのパブリック・ディベート学習の考察 小学校社会科における実践事例を踏まえて	田本 正一・森 朋也・山本 孟・田島 大輔・千々松哲大 ……	21
主体的に生きる力を育てる小学校国語科学習指導	岸本憲一良・五十部大暁・池永亜由美・有田 友萌・大塚 祐亮 ……	31
音楽科における「深い学び」とwell-beingに関する研究 －小中学生の尺度モデル構成・調査結果の分析を通して－	高橋 雅子・沖林 洋平・石田 千陽・白地めぐみ・藤原 由佳 ……	43
教員は道徳科の授業にどのようなイメージをもっているか（2）	沖林 洋平・池永真依子・中川 穂・藤永 啓吾 ……	53
ICTを活用した英語授業における協働的学びと振り返りの効果	梅本 陽翼・山信 和也・玉村恵理子・後藤 大雄 高橋 俊章・松谷 緑・藤本 幸伸・猫田 和明 ……	63
歴食給食の家庭科の授業への展開 参勤交代弁当	森永 八江・坂本真友香・野村 祥史・瓦屋 大志・千々松哲大・西 敦子 ……	73
生活科・総合的な学習の時間の取組の充実を図るための附属学校教員と大学教員の協働体制の構築（その2）	藤上 真弓・徳永 真衣・大塚 進真・志賀 直美 久保田大貴・浦田 敏明・前田 昌平・佐伯 英人 ……	83
障害のある生徒の足趾筋力とバランス能力改善のための方策	杉浦 崇夫・宮本 剛・岡 祐樹・森下 成樹・福本 卓・曾根 涼子 ……	89
小中学校の関連を意識した新しい理科学習教材の開発と授業実践研究Ⅱ ～小学校における「電圧」の授業実践について～	栗田 克弘・津守 成思・秋山 広之・竹田 崇志・田中 聡・柴田 勝・重松 宏武 ……	97

教師教育研究

教育学部学生による「科学の祭典」に関する一考察（その3）

ー山口大学教育学部小学校総合選修においてー

佐伯 英人・沖林 洋平 …… 107

協働で単元開発する講義の効果についての研究

生活科の栽培単元において

藤上 真弓 …… 117

「わかる子」「できる子」だけで進める授業を考える

～ モデルとなる授業像の必要性 ～

吉田 貴富 …… 127

学校教育臨床研究

ウェクスラー式を通して思春期を再考する

ーどのように迎え、どのように乗り越えるかー

木谷 秀勝 …… 135

離島通学が抱える現状と課題

櫻井 凜・木谷 秀勝 …… 143

教育実践研究

学校の魅力を最大限に引き出す教材開発

教職協働実践Ⅰの授業づくりを通して

大丸奈緒美 …… 151

「国際理解に関する学習」についての一考察（その2）

ー小学校第6学年の「総合的な学習の時間」と「給食の時間」においてー

佐伯 英人・中本 優花・藤元 涼太・Irish Cenal・尾上 隆子 …… 161

力学的エネルギーの実験に関する一考察

ー中学校理科の第3学年「力学的エネルギー」においてー

竹田 崇志・佐伯 英人 …… 171

特別支援学校における自閉症スペクトラム生徒に対する余暇レポーター拡大に関する研究

小野 誉史・須藤 邦彦 …… 181

生活科がキャリア教育に果たす役割についての研究

小学校第1学年の実践に着目して

藤上 真弓・志賀 直美 …… 189

Society5.0 時代における技術科教育のデジタルものづくりコンテンツに関する研究 —ものづくりコンテンツ “デジタルものづくり教材の広場”の公開— 森岡 弘・岡村 吉永・阿濱 茂樹・堤 健人 ……	199
学校教育目標実現に向けた校内研修プラン開発 —「個人探求」と「全教職員の参画」を通して研修をデザインする— 梶山 慎也・松田 靖 ……	209
自立活動担当教員と関係機関との連携による重度・重複障害のある生徒の実態把握と 指導目標・内容の検討 「課題関連図」を用いた実態の捉え直しと中心的な課題の導出 北村 映・柳澤亜希子 ……	219
中学校美術科教育の主題と領域の一考察 —アジアにおけるグローバル化と独自文化の形成— 福田 隆真 ……	229
インドネシアの高等学校美術教材について 福田 隆真 ……	237
教員養成課程における指揮法でのICT活用 —授業外学習創出の成果と課題— 白岩 洵 ……	245
S O A P 記録を活用した園内研修による保育プロセスの言語化促進 中島 寿子 ……	253

Bulletin of the Integrated Center for Education Research and Training
2023.10
CONTENTS

Undergraduate Joint Research

A cross-sectional study on physical fitness comparison of upper grade elementary school children before and after COVID-19 pandemic	AOYAMA Sho, KIDA Masahiro	1
Research on teaching methods for learning with agency as language users	BANDO Tomoko, SADAYASU Nao	9
Design of social studies curriculum for the purpose of unified elementary through junior high school: Consideration from situational theory	TAMOTO Shoichi, MORI Tomoya, YAMAMOTO Hajime, TAJIMA Daisuke, CHIJIMATSU Tetsuhiro	21
Elementary school Japanese learning guidance to nurture the ability to live independently	KISHIMOTO Kenichiro, ISOBE Hiroaki, IKENAGA Ayumi, ARITA Tomoe, OTSUKA Yusuke	31
Research on “Deep Learning” and “well-being” of Music Education: Composition of Scale Models and Analysis of Survey Results	TAKAHASHI Masako, OKIBAYASHI Yohei, ISHIDA Chiharu, SHIRAJI Megumi, FUJIWARA Yuka	43
How do teachers think about teaching moral education? (2)	OKIBAYASHI Yohei, IKENAGA Maiko, NAKAGAWA Minori, FUJINAGA Keigo	53
The Effects of Collaborative Learning and Reflection in English Classes Utilizing ICT	UMEMOTO Yosuke, YAMASHINA Kazuya, TAMAMURA Eriko, GOTO Daiyu, TAKAHASHI Toshiaki, MATSUTANI Midori, FUJIMOTO Yukinobu, NEKODA Kazuaki	63
Use of school lunches with the motif of Reki-Shoku (Historical Meals) in home economics classes: the Sankin-kōtai Lunchbox	MORINAGA Yae, SAKAMOTO Mayuka, NOMURA Yoshifumi, KAWARAYA Hiroshi, CHIJIMATSU Tetsuhiro, NISHI Atsuko	73
A Consideration for Collaboration System among two Attached Elementary Schools and the Faculty of Education(II): To Improve the Quality of Living Environment Studies and the Period for Integrated Studies	FUJIKAMI Mayumi, TOKUNAGA Mai, OTSUKA Yukimasa, SHIGA Naomi, KUBOTA Daiki, URATA Toshiaki, MAEDA Syohei, SAIKI Hideto	83

Policies for Improving Toe Strength and Balance Skills in Disabled Students
SUGIURA Takao, MIYAMOTO Takeshi, OKA Yuki, MORISHITA Naruki,
FUKUMOTO Takashi, SONE Ryoko 89

The Research and Development of Teaching Materials in Elementary and Junior high school
Science LessonsII :
Lessons of Using Digital voltmeter in Elementary school
KURITA Katsuhiko, TSUMORI Narushi, AKIYAMA Hiroyuki, TAKEDA Takashi,
TANAKA Satoshi, SHIBATA Masaru, SHIGEMATSU Hirotake 97

Teacher Education and Research

Evaluation of Science Festival by Pre-Service Teachers (III) :
Educational practices in the elementary school education course at Yamaguchi University
SAIKI Hideto, OKIBAYASHI Yohei 107

A Study of the Effectiveness of Lectures on Unit Development through Collaboration:
In the cultivation unit of Living Environment Studies class
FUJIKAMI Mayumi 117

A consideration on lessons that are conducted only for“children who understand” and
“children who are good at studying”:
Necessity of image of a model lesson
YOSHIDA Takatomi 127

School Education Clinical Research

Reconsidering about Puberty from Whechsler Intelligence Scale:
How to start, how to get over
KIYA Hidekatsu 135

Present Condition and Task of Communing to Isolated Island System
SAKURAI Rin, KIYA Hidekatsu 143

Educational Practice Research

Teaching material development that maximizes the attractiveness of the school:
Through teaching staff collaboration practice I
DAIMARU Naomi 151

A Study on 'Learning related to international understanding'(II): Regarding "the Period for Integrated Studies" and lunchtime in the 6th grade of elementary school SAIKI Hideto, NAKAMOTO Yuka, FUJIMOTO Ryota, IRISH Cenal, OUE Ryuko	161
A Study on An Experiment of Mechanical Energy: Regarding "Mechanical energy" in the 3rd Grade Lower Secondary School Science TAKEDA Takashi, SAIKI Hideto	171
Expansion of leisure education for students with autism spectrum disorders in special needs schools ONO Takafumi, SUTO Kunihiko	181
A Study of the Role of Living Environment Studies in Career Education: Focusing on the practice in the first grade of elementary school FUJIKAMI Mayumi, SHIGA Naomi	189
Research on Digital Manufacturing Contents for Technology Education in the Society 5.0 era: Publication of Manufacturing Contents "A Forums for Digital Manufacturing Teaching Materials" MORIOKA Hiroshi, OKAMURA Yoshihisa, AHAMA Shigeki, TSUTSUMI Kento	199
Toward the Realization of School Education Goals In-school training plan development: Designing training through "individual exploration" and "participation of all faculty and staff" SUGIYAMA Shinya, MATSUDA Yasushi	209
Setting Instructional Goal and Content of Jiritsu-Katsudo for the Children with Profound Multiple Disabilities: Understanding the Actual Situation through Cooperation between Teachers and Relevant Organizations KITAMURA Ei, YANAGISAWA Akiko	219
On the Relations of Subjects and Fields in Junior High School Art Education: globalization and development of unique culture in Asia FUKUDA Takamasa	229
On the Teaching Materials of High School Art Education in Indonesia FUKUDA Takamasa	237
Utilizing ICT for Conducting Class in Teacher Training Courses: The Effectiveness and Problems in Creating of Learning Activities Outside the Classroom SHIRAIWA Jun	245
Teachers' development on verbalization of childcare process by in-school training using SOAP records NAKASHIMA Hisako	253

教育実践総合センター研究紀要 編集規程

1. 研究紀要の刊行

- (1) 山口大学教育学部附属教育実践総合センター（以下「センター」と記す）は、研究紀要を原則として年度につき2回刊行する。
- (2) 研究紀要の名称は「山口大学教育学部附属教育実践総合センター研究紀要」とする。
- (3) 研究紀要は、教育実践に関する未公刊の論文で構成し、下半期の刊行においては当該年度の「センター」の活動内容を報告する年報を加える。

2. 編集委員会

- (1) 研究紀要の編集は、編集委員会を設置して行う。
- (2) 編集委員会は、山口大学教育学部附属教育実践総合センター運営委員会規則第3条第1号、同第2号、同第3号の委員をもって構成し、センター長を委員長とする。
- (3) 編集委員会は、原稿の募集、掲載論文の採択、研究紀要の構成、研究紀要の体裁等に係る判断を行う。
- (4) 編集委員会は、掲載論文の採択に係る審査を行うにあたり、投稿者に対し、投稿原稿の一部修正を求めることができる。

3. 投稿資格

- (1) 研究紀要に投稿することができる者は、下記の各項の該当者とする。ただし、第3項および第4項の場合については、第1項または第2項の者を共著者とするを条件とする。
 - ①山口大学教育学部および附属学校園の教員
 - ②センターの客員教授、客員准教授、研究員
 - ③山口大学大学院教育学研究科の大学院生
 - ④編集委員会が特に認めた者
- (2) 研究紀要1号あたりの投稿数は、筆頭者としては1名2論文までとする。

4. 経費負担

- (1) 研究紀要の発行に係る経費は、センターの運営費をもって充てる。ただし、執筆要項に示すページ数を越える場合、図版、写真等の掲載で別に経費を要する場合は、執筆者の実費負担とする。
- (2) 別刷は、執筆者の実費負担とする。

5. 著作権

- (1) 研究紀要に掲載された論文の複製権、公衆送信権は、山口大学教育学部に帰属する。ただし執筆者（共著の場合は筆頭者）の申し出により、公衆送信権を行使しないことができる。
- (2) 前号の規定は、執筆者自身による複製、公衆送信等を妨げない。
- (3) 論文執筆における他の著作物との関係への対処は、執筆者が責任を負う。執筆者は著作権その他倫理規範に反する問題が生じないように十分に配慮しなければならない。

6. その他

- (1) 各論文の投稿原稿は、別に定める執筆要項にしたがって作成するものとする。
- (2) 執筆者による校正は、初稿までとする。
- (3) 研究紀要の刊行に関する事務は、教育学部事務部において処理する。

教育実践総合センター研究紀要 執筆要項

1. 原稿は、原則として文書作成PCソフトで作成し、印字した原稿に文書ファイルを保存した記録メディア（CD等）を付けて提出する。
2. 原稿の基本書式は、A4サイズで横書き、用紙余白は上下左右すべて20mm、MS明朝体10ポイントで横48字×縦48行とする。
3. 原稿の枚数は、本文、標題、要旨、図版、注等すべてを含め、原則10ページまでとする。
4. 原稿の記載順序は、最初のページに、題目、執筆者名、英文題目、英文執筆者名、キーワード（5つ以内）を記載し、次に本文、その後に注・参考文献とする。ABSTRACTを記述する場合は、原稿の最末尾とする。
5. 本文の見出しは、以下の階層で表すものとする。

階層1	1.	2.	3.	(11ポイント MSゴシック体 上下の行をそれぞれ1行あけ)
階層2	1-1	1-2	1-3	(10ポイント MSゴシック体 上の行のみ1行あけ)
階層3	1-1-1	1-1-2		(10ポイント MSゴシック体)
6. 注・参考文献は本文の最後の一括して記載する。その記述様式は各論文の関連する専門分野の様式に従うものとし、著者名、文献タイトル、発行所、発行年を必ず含むものとする。
7. 図・表・写真等は本文の内容と関連したページに掲載し、通し番号と表題を示す。提出にあたってはそのまま製版できるように作成するものとする。
8. 他の著作物の図表や文章等から、引用の範囲を超える転載を行う場合は、著者自身の責任で書面による転載許諾を得るものとする。
9. 人物の顔で個人が特定可能な写真を掲載する場合は、著者自身の責任で書面により関係者の掲載許諾を得るものとする。
10. その他
 - (1)各号の原稿募集、原稿締切は、編集委員会の決定するところによる。
 - (2)原稿を英文で作成する場合も、この要項を準用することを基本とする。

附属教育実践総合センター
研究紀要編集委員会

委員長 木谷秀勝（センター長）
委員 霜川正幸 鷹岡 亮 大丸奈緒美
事務員 久保田尚子

著作権について

1. 本紀要の著作権は電子化を含めて、山口大学教育学部が担当する。
2. 各論文の利用は非営利目的に限る。利用にあたっては以下の点を守らねばならない。
 - I 引用する場合には著作者及び出典を明示すること。
 - II 著作権所有者（著作者）の許可なく標題及び内容を改変しないこと。
 - III その他著作権法の規定を遵守すること。

2023年10月10日 発行

山口大学教育学部附属教育実践総合センター
研究紀要 第56号

編集者 山口大学教育学部
附属教育実践総合センター研究紀要編集委員会
発行者 〒753-8513 山口市大字吉田1677-1
山口大学教育学部附属教育実践総合センター